

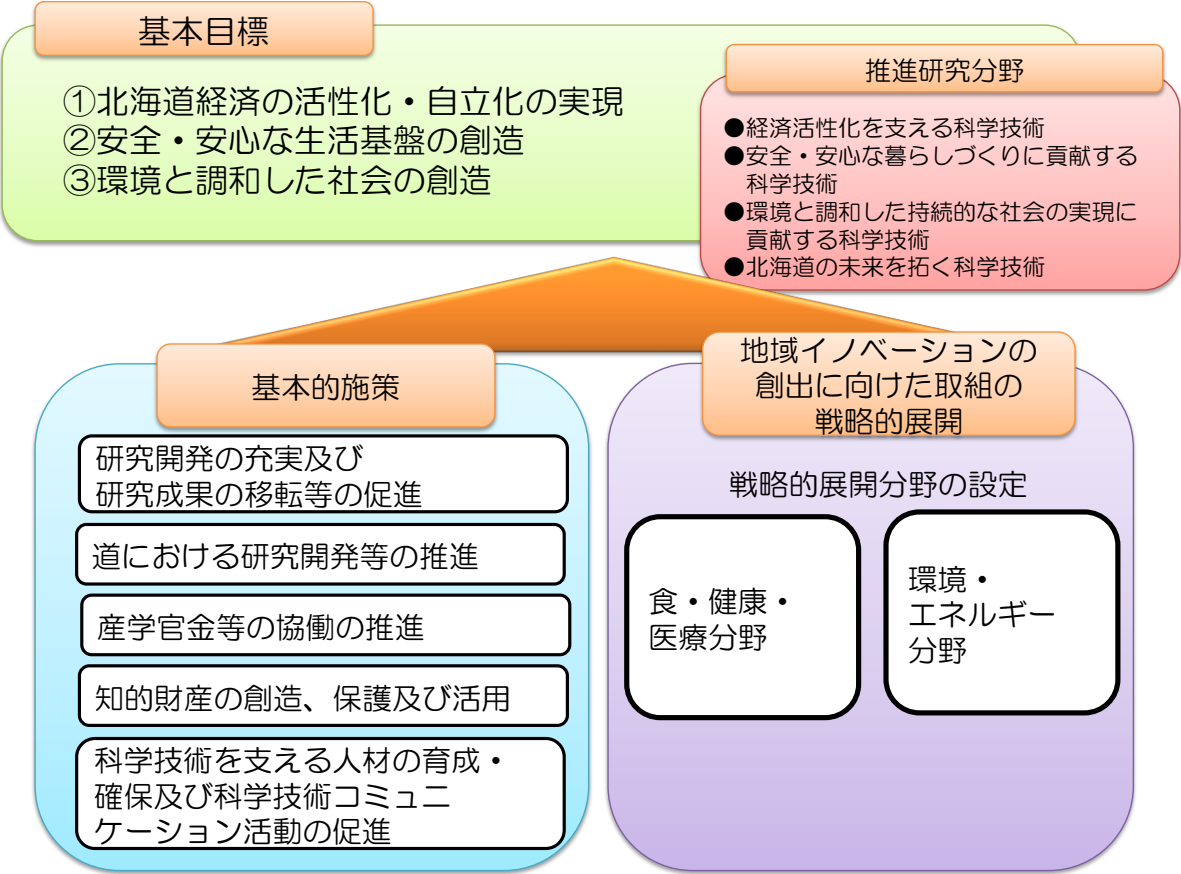
新北海道科学技術振興戦略

平成28年度推進状況【概要版】 ※平成29年8月4日現在

「新北海道科学技術振興戦略」は、本道における科学技術の水準の向上及び本道発のイノベーションの創出を目的に、「北海道科学技術振興条例」に基づく二期目の計画として平成25年4月に策定したものです。

推進期間は、平成25年度から平成29年度までの5年間。

＜新北海道科学技術振興戦略のイメージ＞



基本的施策の主な取組状況

基本的施策 1

「研究開発の充実及び研究成果の移転等の促進」

平成28年度の主な取組

(1) 道内大学等を核とした研究開発拠点の形成

- ☞ 地域イノベーション戦略支援プログラムの展開
「さっぽろヘルスイノベーション ‘Smart-H’」(H24~H28)
- ☞ センター・オブ・イノベーション (COI) プログラムの展開
「食と健康の達人」拠点 (H27~H33)
- ☞ 北極域研究センターにおける地球規模課題の研究促進
「北極域研究推進プロジェクト (ArCS プロジェクト)」
(H27~H31)
- ☞ 橋渡し研究加速ネットワークプログラムの展開
「オール北海道先進医学・医療拠点形成」(H24~H28)
- ☞ 航空宇宙に関する研究開発の推進
実験等の誘致、航空宇宙セミナー等の開催 (H27~)



◆ 北海道航空宇宙セミナー
(H29.1.18 帯広市)

(2) 北海道の特性を活かした研究開発の推進

- ☞ バイオ資源等を活かした機能性食品、創薬、環境・エネルギー等に係る研究開発の推進
・ 地域イノベーション戦略支援プログラムの展開 (再)
- ☞ 道総研における事業化・実用化につながる研究開発の重点的推進
戦略研究 3 課題、重点研究 24 課題

(3) 研究成果の企業への移転及び事業化・実用化の推進

- ☞ 道総研における研究開発
- ☞ 北大ビジネススプリング入居企業に対する支援
インキュベーションマネージャーの配置 1 名
賃料補助 16 件
- ☞ 科学技術振興機構におけるマッチングプランナープログラム 採択件数 12 件
- ☞ 「北のものづくりネットワーク」の立ち上げ (H28.6)



【指標】

	H23(基準)	H27(実績)	H28(実績)	目標値
産学官の共同研究の件数	951 件(H25)	1,133 件	1,147 件	1,100 件(H29)
バイオ産業の売上高	510 億円	631 億円	* 億円	1,000億円(H29)
バイオ産業の従業員数	1,574 人	2,214 人	* 人	1,800 人(H29)

(注) *は現時点で未公表

基本的施策2 「道における研究開発等の推進」

平成28年度の主な取組

(1) 道総研の研究開発機能の強化

- ☞ 研究職員の大学、公設試験研究機関への派遣
国内（長期）4名、国内（短期）111名、国外6名

(2) 道総研の分野横断型研究開発の推進

- ☞ 戦略研究の推進（再）
「素材・加工・流通技術の融合による新たな食の市場創成」など
- ☞ 総合相談窓口の設置による各研究本部と連携した相談体制の構築
 - ・ 技術相談件数 8,955件 うち総合相談窓口 226件

(3) 道総研のコーディネート機能、支援機能の強化

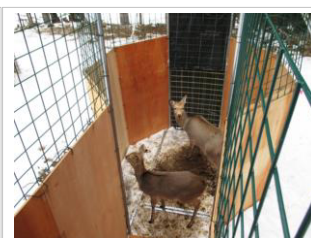
- ☞ 企業ニーズに応じた試験研究等の推進
 - ・ 受託研究 83 課題、依頼試験、試験機器等の設備提供 5,461 件
 - ・ ものづくり系試験研究機関による技術支援など
工業試験場 技術指導 150 件、派遣指導 28 件
食品加工研究センター 技術指導 284 件



◆ 子実とうもろこしを製粉化した道産コーングリッツと共同開発した商品



◆ 林業用優良種子の安定確保に向けた採種作業



◆ 森林管理者が行う効果的なエゾシカ対策（小型囲いワナ）

【指標】

	H23(基準)	H27(実績)	H28(実績)	目標値
道総研における外部資金による研究課題数	377 件 (H25)	378 件	361 件	390 件(H29)
道総研における知的財産権の実施許諾件数	354 件 (H25)	374 件	374 件	360 件(H29)

基本的施策3 「産学官金等の協働の推進」

平成28年度の主な取組

(1) 産学官や金融機関等との協働の促進

- ☞全道産学官ネットワーク推進協議会の開催(H28.11)
- ☞北海道コーディネータ・ネットワークフォーラムの開催(H28.10)
- ☞「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」
 - ・室工大をはじめとした道内のものづくり系大学等による『ものづくり・人材』が拓く『まち・ひと・しごとづくり』の推進

(2) 支援機関等の機能の充実

- ☞R&Bパーク札幌大通サテライト(HiNT)の運営参画
- ☞産学官連携支援協議会による産学官連携フォーラムや地域の産業支援機関の行う企業への技術支援活動等を支援



◆R&Bパーク
札幌大通
サテライト

基本的施策4 「知的財産の創造、保護及び活用」

平成28年度の主な取組

- ☞ワンストップ相談機能の活用支援
 - ・北海道知的財産情報センター知財総合支援窓口サテライト設置地域8地域(札幌、函館、帯広、北見、旭川、釧路、苫小牧、室蘭)
- ☞北海道知的所有権センターにおける特許流通サポーターによる開放特許の活用支援
 - ・来訪指導247件、企業訪問478件、特許流通成約0件
- ☞地域団体商標制度の活用促進
 - ・農林水産知的財産保護コンソーシアム知的財産セミナーの開催(H29.1 札幌市)
- ☞冒認出願対策等の推進
 - ・商標監視調査の実施
 - ・農林水産知的財産保護コンソーシアムへの参画

【主な指標】

	H23(基準)	H27(実績)	H28(実績)	目標値
地域団体商標：新規出願件数	44件	51件	52件	56件(H29)
特許流通サポーターによる特許流通相談件数	605件	739件	725件	630件(H29)
道内大学等における特許等の実施許諾数(譲渡含)	291件	600件	*	330件(H29)

(注) *は現時点で未公表

基本的施策5「科学技術を支える人材の育成・確保及び
科学技術コミュニケーション活動の促進」

平成28年度の主な取組

(1) 科学技術を支える人材の育成・確保

- ☞ 児童、生徒の科学への関心を高めるための理数教育等の充実
 - ・サイエンスカーを活用した移動理科教室の開催 体験児童・生徒 972 名
 - ・外部人材を活用した理科教育の充実 理科観察実験支援事業 2市町・71 校
- ☞ 道と道内4高専との包括連携協定 (H27.2 締結)に基づく取組

(2) 科学技術コミュニケーション活動の促進

- ☞ 関係団体等との連携による道民の科学技術に触れ合う機会の提供
 - ・サイエンスパーク 2016 の開催 (H28.7) 参加児童 1,400 名
 - ・親と子の理科教室 参加 51 組・105 名
- ☞ 青少年の創造性や科学する心を育む取組の促進 (北海道知事賞の授与等)
 - ・北海道地方発明表彰
 - ・青少年科学技術振興作品展
 - ・日本学生科学賞
- ☞ 優れた研究等の功績のあった個人、団体等の表彰
 - ・北海道科学技術賞、北海道科学技術奨励賞及び新技術・新製品開発賞の贈呈



◆サイエンスパーク 2016 (H28.7)



◆北海道科学技術賞及び北海道科学技術奨励賞の贈呈式 (H29.2)

【主な指標】

	H23(基準)	H27(実績)	H28(実績)	目標値
道内大学卒業者の道内就職率(理工系学部)年度	43.9%	43.0%	43.9%	45.0%(H29)
「サイエンスパーク」参加児童生徒数	3,800人 (H19~H23)延べ	3,500名	4,900名	4,000名(延べ) (H25~H29)